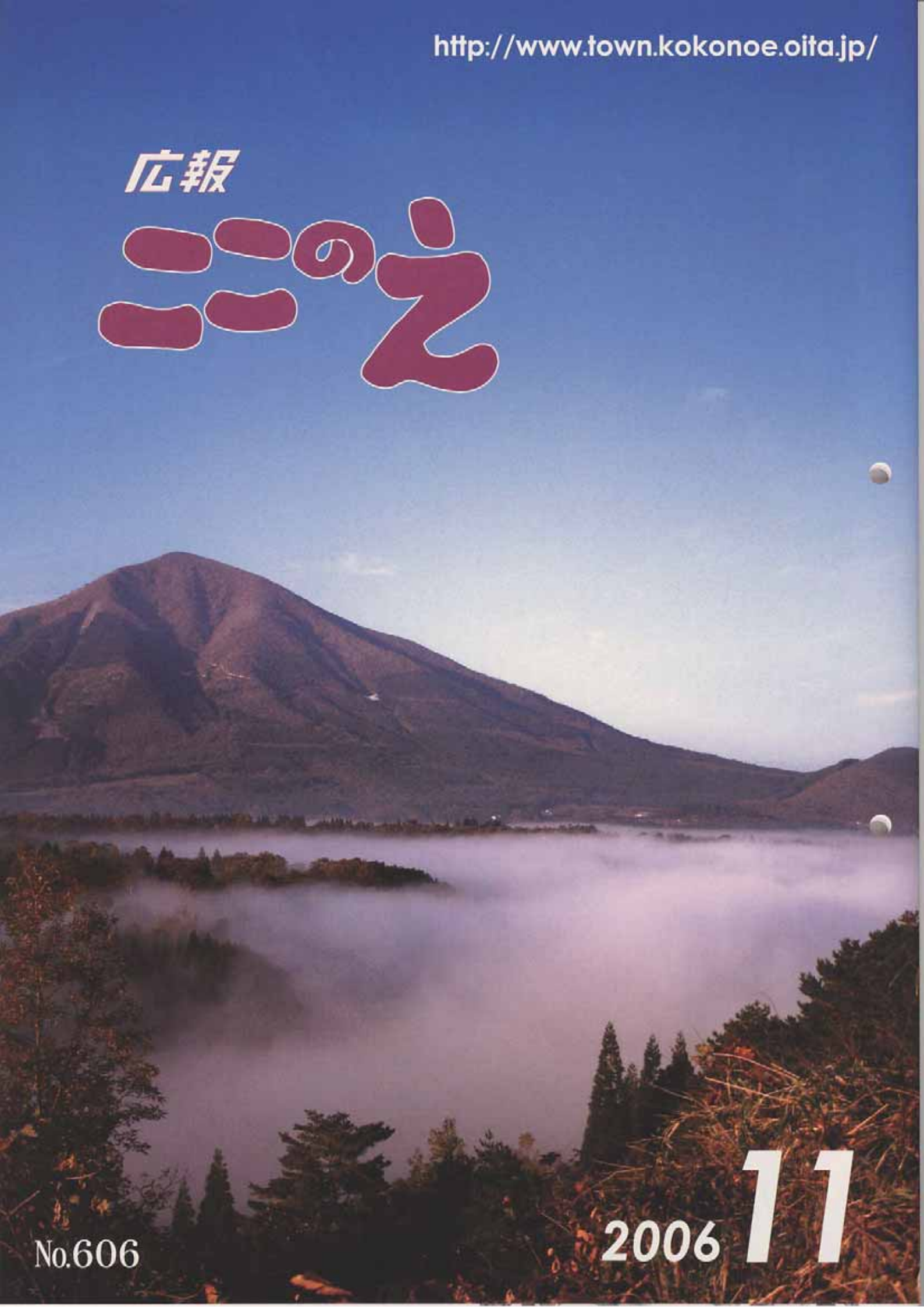
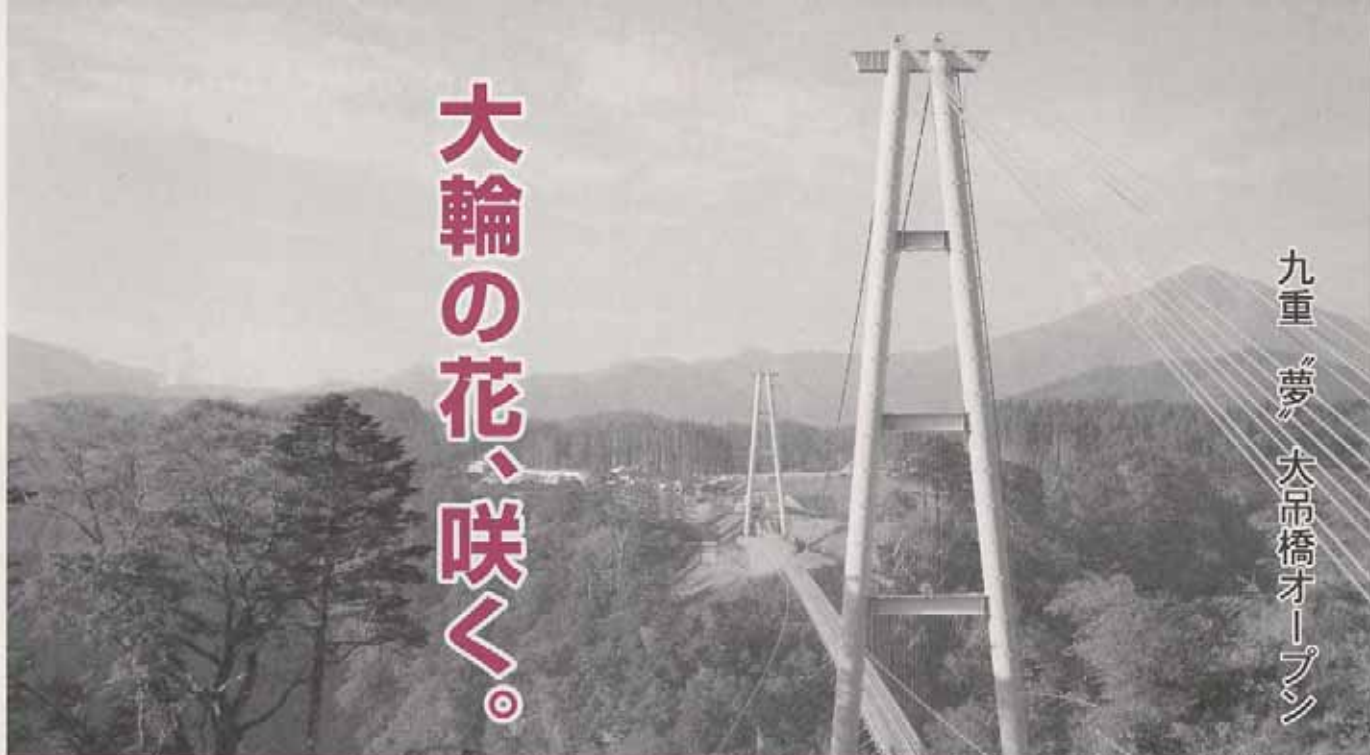


広報

ここのえ



大輪の花、咲く。



「3月の風と4月のにわか雨とが5月の花をもたらすという西洋のことわざがあります。雨風に打たれ野の花も、朝露の寒さに耐え紅葉も彩りをあざやかにします。雨風に耐えた5月の花のように住民の英知を結集した大輪の花が見事に咲きほころびました」
 10月30日、九重 夢 大吊橋がついに完成。現地で行われた落成式で坂本町長はこのように述べました。

九重 夢 大吊橋は、1994年度の観光振興計画で産声を上げたもの。日本の滝100選にも選ばれた「震動の滝」を見下ろす鳴子川渓谷に長さ・高さとも日本一の橋をかける壮大な計画に対し、当初は自然保護や景観保護の見地から、また多額の経費がかかることから住民の間に疑問視する声が多かったのも事実。徐々に合意形成を図り、2004年ようやく着工にこぎつけたものの、その後建設計画の変更を余儀なくされるなど順風満帆とはいえず、まさに雨風に耐える日々でした。やっと咲いた大輪の花を祝うように当日は快晴。各界からの約5000人の来賓をはじめ、オープンを待ちわびた一般客が平日にもかかわらず6500人来場。大賑わいを見せていました。

ただ、予想以上の来場者数に駐車場不足だけでなく、連日周辺で大渋滞を起こすなど、交通体系のもろさも露呈。オープン直後の紅葉シーズン、好天が重なったとはいえ、大きな課題を残しました。また、観光客に対し5%と低迷する宿泊者数を増やす方策や、町の総合計画で掲げた「一定住1万人・交流2万人の」3万人の人々が集いふれあう魅力のあるまちづくり」を、大吊橋でどう実現していくかなど、町だけでなく、住民一人ひとりが輝くように、いくつもの花が寄り集まった大輪の花。それに向けた、夢 は始まったばかりです。

●3世代家族10組による渡り初め。



●大正時代から伝わる田野神楽を先頭に渡り初め。



●飯田こども園園児によるくす玉割り。





●町長も写真係に？（隠し撮りです）



●これだけ載れば、揺れも最高潮。怖いという声が多く、行きは前を向いて歩くのに精一杯で、帰りはようやく景色を楽しむ余裕。

10月30日、
田野1208番地



●一番乗りは佐賀県吉野ヶ里から来た4人。午前7時から並びました。



●長蛇の列。平日ですよ！500メートル以上ありました。橋まで2時間待ち。写真中ほどにあるのは駐車場出口の看板。



●てるてる坊主の効果あり。落成式当日だけでなく連日晴天に恵まれました。作ったのは九重町女性会議のみなさん。

住民の感想・意見

- 一時は反対したけど、目の前にすると出来て良かったと思います。(70代女性)
- 感無量。(70代男性)
- とても楽しかった！町外の友だちにさっそくすすめます。(20代女性)
- スリル満点。眺めはいいですね。住民の誇りです。せっかくのものだから十分活用してほしいです。(70代女性)
- どうプラスアルファを作っていくかですね。地域活性化につなげていくためにもまずは住民が渡らないと話にならないので来ました。これから地域の力が試されると思います。(50代男性)
- これからの問題。これまでは工事業者や町が進めてくれたけど、今度は住民の番。観光だけでなくいろんな産業の発展を考えないといけません。これで、めでたしめでたしではありません。(70代男性)
- お客さんをどう引き止めていくかですね。たくさん宣伝して一時的なものでなく、いつまでも愛されるものであってほしい。(50代女性)
- すばらしい！ですが、今は橋を作っただけ。リピーターを増やすには九重町が一体化していく必要があります。(50代男性)
- 橋そのものだけでなく、周りの活性化を考えていかないと。そういう意味で、この橋は行政から民間へと成功への鍵が渡ったと思う。ハコモノにならないように住民すべてが考えていく必要があります。(40代男性)
- ここを発見した人もすごいし、この橋を作った人もすごい。これからはここに住む人がすごいという風にならないといけません。九重町が元気になるといいですね。(20代女性)

30日のオープンを前に、住民向け見学会が10月20日から3日間行われ、7712人が渡り初めをしました。初日の落成式では、坂本町長が「観光形態を通過型から滞在型へと変えるため、農業や商業、そして人・温泉・宿の出会いを促し、町の観光の付加価値を高めたい」とあいさつ。渡り初めでは、白鳥神社の神主と神輿などを先頭に住民が続ぎ、町の誇りをじっくりと味わっていました。

町の誇りを実感。
でも、
問題はこれから。



ラベル一新 ブルーベリーワイン



1

作付面積では西日本一を達成。本格的な収穫も今年から始まり、町内で続々と摘み取り園がオープン。名実ともに西日本一のブルーベリー産地作りを目指す九重町。加工品開発も進んでいます。その代表選手のひとつがブルーベリーワイン。福岡県内の醸造メーカーに依頼して作っているもので、町制50周年記念として販売をスタートして2年目の今年、ラベルを一新しました。大吊橋を正面から見た姿をモチーフに、ワイングラスにも見えるシンブルなデザインを新ラベルでは採用。やや甘みが強くブルーティーな味わいと評判のブルーベリーワイン。さらに人気を高めそうです。



▲500ミリリットル入り

”夢“続々

オープンにあわせ、九重・夢・大吊橋関連グッズが続々と生まれています。その中からいくつかを紹介！

まずはお湯割で

麦焼酎

「まずは、お湯割で味わってみてください」

八鹿酒造と大分県酒類卸売珠営業所が合同で「九重の麦焼酎 九重・夢 大吊橋」を発売しました。大吊橋をはじめとした九重町のPR、観光客の思い出になるようにと企画したもので、試行錯誤を繰り返したというビンには紅葉柄を入れたり、ラベルの裏に大吊橋の写真を入れたりするなど工夫。九重町の魅力が詰まった商品となっています。しかし、なんと言っても一番の売りは中身。麦麴に水と酵母を加え造った熟成モロミをそのまま蒸留させた。全麹仕込み原酒をブレンド。このことでコクと甘みのある味わい深いものに仕上がりました。ぜひ、お湯割で楽しんでいただきたいですね」と担当者。500ミリリットル入りで1



2

050円。通常の店でも買うことができます。

ちなみにお湯割りは、先にお湯を入れて後から焼酎を入れるのが正解。対流によって自然に混ざるのでかき回す必要はありません。より本格的に味わうには、焼酎と水を入れたものを1日おいて燗をしておくと良いそう。知っていましたか？



あなたも観光宣伝隊 切手シートとエコハガキ

これを使えば、みなさんも観光宣伝隊に。大吊橋オープンを記念して、切手シートとエコハガキが発売されました。

切手シートは、飯田高原を中心とした町内の四季折々の風景写真を80円切手にし、10枚セットにしたもので、1500円で町内の観光案内所で販売。シート式で、ねぶる必要はありません。上半分の大吊橋の写真にも糊がついているため、ステッカーとして活用できます。好きなものにはってオリジナル・夢・グッズを作ってみるのもいいのでは。

エコハガキは1枚45円で5



3

万枚作成。郡内や姉妹都市の佐世保市、大分市の郵便局で販売。表下の3分の1ほどに大吊橋の上空写真と簡単な説明を掲載。大手レコードチェーン店をはじめよく使われる黄色地に赤の文字が鮮やかで、若者にもアピールできるかな。カッコいいです。



※ハガキは売り切れました。

マイナーチェンジ

役場の封筒

役場関連グッズも装いを一新。ハンフレットをはじめとした観光関連はもちろん、役場の封筒も変わりました。新しいものは役場の住所・電話番号などの基礎情報のほか大吊橋のイラストが加わりました。ただし、これまでのデザインを踏襲した地味目のデザインで、特に一番大きな封筒は水墨画風でシブい。町ではこれまでの封筒がなくなり次第、新封筒に切り替えていく

ことにしています。



4

心優しき道案内 看板

道路沿いにある案内看板も古くは、町内で看板製作を手がける加字屋では約30枚を担当。オープン1カ月前から下準備を進めていたものの、国土交通省などの許可が下りた10日ほど前から本格作業。オープンに間に合わせるのは至上命令だけに、連日、午前2時、3時までの作業が続いたそうです。周囲から浮いてしまわず、かつ、わかりやすいという絶妙なバランス感覚が求められる看板。「使用する文字や大きさなどは国土交通省や環境省などと同じものを採用しています。特別目立つというわけではないけど、わかりやすい



5



ものです」と代表の高橋利文さん。九重町の観光案内看板の多くに採用されているのが、こげ茶地に白文字。この組み合わせは、周辺環

境のストレスにならず、自然との共生を目指す九重観光への水先案内としては最適。長持ちして、安全性の高いものを作るのも大事と高橋さん。今回の作業はすべて新規に作るわけではなく、約半数が書き換え。雨風にびくともすることなく、でしゃばらず、しかし、いざというときは頼りになる心優しき道案内。高橋さんの看板はそんな感じでした。

「どんな仕事もそうだと思いますが、自分の書いた看板は気になって、いつも見ますね。大吊橋が出来たことで、異業種の人たちの交流がさらに活発になるといいと思います。私も異業種の人たちから学ぶことが多いですし、仕事でも町の活性化の役に立てたらうれしいです」

来年は紅白

九重慕情／あばれ獅子

町内を中心に活躍する演歌歌手・舞はる美さんの「九重慕情／あばれ獅子」(徳間ジャパン)がじわじわと浸透中です。舞さんは16歳でNHKのど自慢に合格したことをきっかけに18歳で上京し、歌の勉強。7年前にプロデビューを果たしました。「九重慕情」は今年5月に発売。CDのジャケットやポスターには、夢の大吊橋の写真が使われています。

「きっかけは大吊橋ですね。それに、日頃、九重町のみなさんにお世話になっているので、恩返しの意味も込めて。今回は、私が作ってほし



いと頼んで作ってもらったので、意気込みが全然違います。それがいい反応につながっているのかな。私自身ものすごく手こたえを感じています」

福岡県をはじめとした郡外での評判も上り調子で、有線放送に毎日リクエストする熱心なお客さんもいるそうです。「九重慕情」の



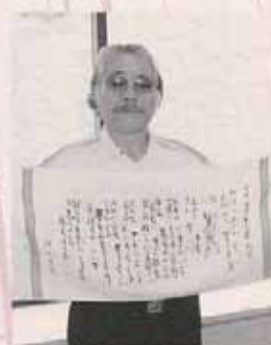
6

歌詞には町内の観光地が織り込まれており、曲を聴きながら実際の旅をイメージできる趣で、最後は大吊橋で締め、向A面のCD、もう一曲は舞さんも大ファンだという九重あばれ獅子に題材をとった曲。

「地元の曲が増えたと思って、みんなと一緒に歌いたいです。今年は無理かもしれないけど、来年はこの曲で紅白に出ます。みなさんに買っていただくCD1枚が私の紅白への一歩です(笑)」

舞さんは12月3日に九重文化センターでチャリティーコンサートを開きます。「ぜひ、みなさん来てください」

感動をタオルに タオル



たりするなど、なかなか楽しい出来栄です。生野さんは「一部の人しか知らなかった自然を大吊橋で表に出したダイナミックさに感動しました。それに、技術だけでなく、人々の知恵と信頼がないと実現しなかった事業。畏敬の念もっています」。

町内在住の生野演千さんは、大分弁で飯田の魅力や、自身の手書き文字で書き込んだタオルを作りました。その中で、「夢」大吊橋のことを「風船にのちち歩きよるごたるんじや。夢でん見るごつう気持ちがいいで」とアピール。オリジナルキャラクター「田ぬさく」を描いたり、震動の滝を紹介する部分ではその様を表現するための書体を変えました。

「みんな元気にしちよつち、また来ちよくれ。待ちちよるで」

お土産増殖中

町内の観光施設では続々と大吊橋をパッケージにした商品が並び始めています。クッキーにケーキにチョコレート。だんご汁もありました。さらにキーホルダー、ペン、バッジ、ベナントといった定番商品。当分、増殖の勢いは止まらないようです。ただ、地元材料を使って、地元により作られたお土産はあまり見かけないのが残念。品質の良い農産物で勝負も良いですが、加工品がもう少しあるといいですね。出遅れていますぞ。



8



7

ジェネリック医薬品を知っていますか？

お医者さんで薬を処方してもらおうとき、新薬（先発医薬品）

同じ成分、同じ効果で価格の安い薬があ

ります。これがジェネリック医薬品

（後発医薬品）



です。

薬を開発するには長い年月と膨大な経費がかかります。

このため新薬の開発メーカーには20～25年の



特許期間が認められていますが、これが切れる

と他のメーカーでも同じ成分・同じ効果の薬を

作ることができます。こうやって出来た

ジェネリック医薬品は、開発費用が

大幅に少なくできるので、値段が安いだけでなく、

新薬としての特許期間中に実績を積んでいますので、安全性も

十分確かめられているとされています。

ジェネリック医薬品は新薬の2～8割程度の値段。



と



■自己負担額試算
(1年あたり)

自己負担別	薬別	高脂血症	高血圧症	糖尿病
老人保健 (1割負担)	新薬	4,750円	3,290円	5,480円
	ジェネリック医薬品	2,560円	730円	3,650円
健保・国保・老人など (3割負担)	新薬	14,240円	9,860円	16,430円
	ジェネリック医薬品	7,670円	2,190円	10,950円

日本ジェネリック医薬品研究会資料より



患者さんが窓口で支払う金額も安く済みます。特に生活習慣病や骨粗しょう症などで薬を飲み続ける人にとっては効果的。

たとえば、高血圧の人の場合、年間の薬代は3分の1以下になることがあります。ただし、薬によっては、

あまり差が出なかったり、医療制度上の

仕組みなどで高くなったりすることもあります（注）。また、すべての薬に

ジェネリック医薬品があるわけでは
ありません。

ジェネリック医薬品を使うには、

お医者さんの処方



が必要となりますので、受診の際に

「ジェネリック医薬品に替えられますか？」と相談してください。

全国共通の「ジェネリック医薬品お願いカード」

がありますので、これを使うのも良いでしょう。

利用は患者さんの選択となります。

まずはお医者さんと相談を。

注 たとえば、ジェネリック医薬品へ変更した場合に、情報提供料100円を支払わなければなりません。医薬品の種類・投与日数によっては先発医薬品を使ったほうが安くなる場合があります。

ジェネリックで
お願いします！



CLUMN2

■使用の選択はあくまで患者の判断

安価な上に有効性・安全性も申し分ないといわれるジェネリック医薬品。一方で、ごく一部に問題がないと言い切れないものもあると指摘する声がある。たとえば、主成分は同じでもカプセルの質や錠剤化する技術の差などで、有効成分の吸収率や時間などが異なり薬効に差が出るものもあるといわれています（逆に改良され、先発医薬品より好評なものもあります）。つい先日、情報が少ないなどから医師の67%が利用に慎重との報道がありました。このようなことを理解した上で、あくまで患者の判断で選択、ということになります。

CLUMN1

■世界的に利用が進むジェネリック

欧米ではすでにジェネリック医薬品の市場に占める割合は約50%にまでなっています。ふくむ医療費を削減する意味でも有効なものですが、日本では04年度で17%と普及が遅れています。このため厚生労働省では、今年4月から医師の処方箋（せん）欄に「後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更可」の欄を設けるなど推進をしています。しかし、普及が進まないために同省では大手薬局経銷会社を対象とした聞き取り調査を進め、現場の実態を把握。医療費抑制をめざしたジェネリック医薬品の促進を進めています。

問い合わせ
ふれあい生活課 076-13802

決して
平坦で
なかった

隣保館の20年

20年

九重町隣保館が20周年を迎え、10月15日に記念式典が行われました。隣保館は、「同和問題（↓NOTE）」の解決とあわせ、地域住民の生活上の各種相談事業や人権啓発、文化事業などを行うもので、九重町では1986年に国鉄宮原線廃止に伴うバスセンターと併設する形で設立。相談事業や啓発事業、調査活動を行うほか、2002年度からは地域福祉事業の一環として高齢者向け生きがいデイサービス「シルバーバズ」を開催（現在利用者38人）、生け花や編み物、パソコンなどの文



化教室も人気を集めており、貸し館事業ではこれまで延べ7000人を超える利用があるなど、地域文化の拠点としてなくてはならない存在となっています。

記念式典で実行委員長の松山マツ子さんは「20年は平坦ではなかった

隣保館のこの20年を振り返ったとき、一番大きな出来事は1998年の差別落書き事件（↓NOTE）。これをきっかけに、町民集会などを開催し、「差別をしない。差別を許さない町をつくろう」と確認する一方、事件を風化させないため毎年12月7日には「いのち・愛・人権フェスティバル」を開催。今も続いています。この事件について関係者は、絶対に許されないとした上で、「差

別の事態が見えたことで、行政が真剣に取り組んでもらえるようになった」と回顧。その上で「20年は人間で言えば成人式。隣保館のあり方をもう一度見直し、どうすればより啓発できるのか考えていきたい」と話していました。

会場には隣保館の20年を年毎に紹介したパネル（左上写真）、人権ボスターや標語、水平社宣言（↓NOTE）を縫い込んだ畳大のバッチワークなどを展示。式典のテーマでもある「輝く未来のために」決意を新たにしました。

この日は、住民に隣保館を広く知ってもらうために2004年度から始めた「隣保館ふれ愛ひろば」も同時開催。スリランカの民族舞踊や津軽三味線の演奏などのステージや、一皿（杯）100円と格安でおいしいカレーライスや焼きそば、うどんといった出店や無料ゲームコーナーなどを、訪れた約2000人は楽しんでいました。



▲毎年12月7日に開催される「いのち・愛・人権フェスティバル」

NOTE

同和問題とは
歴史の過程で歴史的に作られた身分制度に基づく差別により、同和地区（被差別部落）に住んでいるか、あるいは住んでいたというだけで、未だに憲法で保障されている「職業選択の自由」や「結婚の自由」などの基本的人権が十分に保障されていない問題。

NOTE

水平社宣言とは
1922年、全国水平社創立の際、その告文として発表された宣言。これにより部落解放運動が広く知られるようになる。特に締めの一文「人の世に熟あれ、人間に光あれ」は広く認知されている。

NOTE

差別落書き事件とは
1998年12月7日、隣保館1階のトイレに赤マジックで「ドゥわはデイク」で始まる落書きが発見された事件。

優れた素材で 大きく成長

「新・東京物語」公演

九重町民劇場による「新・東京物語」公演が10月15日に九重文化センターで行われ、昼夜2回公演で約800人が訪れました。

脚色・演出を担当した林秀彦さんはテレビ・映画の脚本家として数々のヒット作品を手がけたほか、著書も多数、昨年の九重町への移住以来、町民劇場への支援活動を続けています。

今回の作品のベースになったのが小津安二郎監督の映画「東京物語」（1953年）。かつての日本人が持っていた繊細な神経や親子の情、人間感情が丁寧に描き込まれており、歳を重ねることに見方が変わるなど、その奥深さは唯一無比。日本映画の最高傑作とされます。しかし、年をいた親が離れて暮らす子どもを訪ね



るだけという淡々としたストーリー、抑揚のないセリフと特徴的な間合い、低い位置から動かないカメラなど、前衛的ともいえる非常に個性的な作風。それを舞台上で再現することへの違和感や戸惑いが見る側にあつたのは事実。しかし、舞台が始まると、そんな杞憂は一気に吹き飛ばされました。

舞台は、大スクリーンに映画「東京物語」の始まり部分を映すことからスタート。これに映画の出来た背景や作品意図、そしてこれをなぜ舞台化したのかを団員が約10分間にわたり口上。劇への導入としてはほぼ完璧ともいえる出来で、このほか2

つの場面で映画を使い舞台を盛り上げていました。内容も原作では端役だった子役を重要なポジションに。最後は救いを持たせるなど工夫。役者も練習の際に絶えず演出の林さんから求められていた「相手の立場に応じた、より高い演技力」を発揮していました。

公演を終えた町民劇場事務局長の河野ちえ子さんは「良かったよという声を聞き、ほっとしています。一回目の公演は町内の中学生を対象にしたスクールコンサートも兼ねていました。」

「子ども達が最後まで静かに見てくれたのがとてもうれしかったです。感想を聞いてみたいですね。ちよつと怖いですけど（笑）」

林さんは当日配布された資料に、最も教えを受けたのは小津安二郎としたうえで、こんなことを書いています。

「持つて生まれた才能があるかないか、という第一条件のあとは、優れた先達から『盗む』以外に上達の道はない。小津安二郎ほど盗める素材を持った芸術家は、まれである」

町民劇場の今回の取り組みは、確かに大挑戦でした。しかし、得たものも大きかったはず。

「人間が人間を演ずるのが一番難しいですね。次の公演に向け、これからもがんばります」（河野さん）

情報 小津安二郎監督の「東京物語」「秋刀魚の味（こちらも傑作です）」は九重町・図書館にビデオがあります。

11月のハート降る♡JUNES

心のキャッチボール

匿名希望

9月の中頃、東飯田地区にて「ひとり暮らし老人の集い」が行われました。現在、東飯田地区には、98人の方がひとり暮らしをしておられます。その中で、今年、98人の方が参加してくださいました。

おじいちゃん、おばあちゃんみんなが負事をして、アコーディオンの演奏で懐かしい歌を歌ったり、盆踊りを踊ったりと楽しいひとときを過ごしました。また、毎年、おじいちゃん、おばあちゃんがとても楽しみにしているのが、東飯田こども園児とのふれあいの時間です。今年はお心遣いで、1人でも多くの方が子ども達とふれあいができるようにと、3歳児から5歳児の園児全員で参加してくれました。最初参加園児全員がお歌のプレゼントをしてくれました。その後、園児がお年寄りの間に座って、ヘアになり、肩たたきや、ずいずいずっころばしなど直接、ふれあいをしました。お年寄りが園児の数より多くて、3人1組になるチームもありました。子ども達は初対面で、恥ずかしいけどこらえて、一人ひとりに一生けんめい遊んでいる姿もみられました。途中で一度先生のところへ集まり、手作りのプレゼントをもらって、自分がふれあっていたお年寄りのところへプレゼントを持って渡しに行くのですが、どの子も初対面なのに間違いないプレゼントを手渡すことができました。ある園児は、これとは別に「おじいちゃん、おばあちゃんにプレゼントをあげたい」と言って、お家からたくさんのお折り紙を持ってきていて、1人でたくさんの人に手渡していました。

このふれあいの中、会場はなんともいえない暖かい空気に包まれていました。きつと、お年寄りは子ども達からとても暖かい真心をたくさんもらったと思います。また、子ども達はお年寄りの笑顔を見て自分たちはとてもいいことをしたんだなあといい心を感じ、子ども達なりに喜んでもらえたことの満足感を感じたのではないのでしょうか。世代を超えたこんな心のキャッチボールが地域の中でたくさんあつたら、また、感じられたらもっともつと優しく共に支えあつて生きていけるのではと思います。

「ちよつといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。連絡先 佐藤明郎（電話1-25526）

犬はともだち

動物に対する正しい知識と思いやりの気持ち育て、生命尊重の意識を高めようと「動物ふれあい教室」が10月17日に南山田小学校でありました。参加したのは准国小学校と南山田小学校1・2年生合わせて39人。その半数近くが家で飼うなど一番身近な存在である犬が今回の対象で、「習性や生態などを知ること、噛まれる事故などを防止したい」と教室を開いた保健所の担当者。

児童は、怒っている犬や怖がっている犬の見分け方や同じ目線で話すと友だちになれるなど「犬との付き合い方」の説明を受けた後、実際に子犬4匹をかわるがわるに抱き上げ、ふれあい。それまで怖がっていた児童が触れるようになるなどの効果もありました。

ただ、ペットをめぐっては放し飼いなど飼育主のマナーの悪さが依然目立つほか、捨て犬・捨て猫も減っていません。環境省によると、自治体に引き取られた犬・猫は近年、50万〜40万匹で推移しており、そのうち約95%が殺処分されています。今後、不妊去勢の推進や引取り手探しの強化などを通じて、10年間でその数を半減したいとしています。



心の豊かさを17文字に託して



青みかん、赤とんぼ、クリ、くるみ、秋刀魚、なでしこ、ホウセンカ・・・秋の季節はたくさんありますが、九重町では「馬貞の忌」がこれに加わります。

第14回長野馬貞顕彰俳句大会が9月27日に東飯田公民館で行われました。

長野馬貞は九重町出身の俳人。江戸時代に活躍し、松尾芭蕉晩年の弟子・野坡（のぼ）の門下であったことから、その作風は芭蕉が初期にもついていたわび・さび、晩年見られた軽み・通俗性の両方をもつていたとされます。

この大会は、馬貞の命日（9月19日）近くに毎年行われており、その偉業を伝えるとともに、俳句を通じて文化の向上・心の豊かさの広がりをめざそうというもの。今では、新聞紙上の俳句会でよく紹介されるなど、九重町は俳句が盛んな地域として知られるまでになりました。

大会では、県内在住の俳人倉田結文（こうぶん）さんと足立雅泉（がせん）さんを迎えて、県内外から応募のあった194句の中から両氏が選んだ特選10句・入選20句の表彰を行ったほか、当日参加者も投句、腕前を競いました。

交通事故ゼロに向け、変身！



共助

全国の仮面ライダーファンが集う「青年仮面ライダー隊」が10月22日に玖珠郡内に結集。国道210号線沿いに建てられた仮面ライダーをモチーフにした交通安全塔4体のペンキの塗り直しをしました。

「青年仮面ライダー隊」は「愛と正義と真実」を掲げ、1992年に福岡県で結成。交通安全やボランティア活動に取り組んでおり、現在の隊員は全国に約100人。隊員も一部で建設に関わったという交通安全塔は1992年から2000年にかけて、玖珠郡交通安全協会など住民が中心となって作ったもの。高いのは約4メートルあるコンクリート製で、「交通事故の多い210号線を事故ゼロに変身させよう」という願いが込められています。

今回の取り組みは、安全塔が年月の経過でペンキの剥げなどが目立っているのを知ったライダー隊九州支部長の田中秀明さん（福岡県篠栗町）が中心となり、「全国的にも大変珍しい安全塔を善意で引き継いでいこう」と呼びかけたもので、ライダー隊約10人や地元ボランティア約20人に加え、2号ライダー役としてテレビに出演。全国のちびっ子に変身ブームを巻き起こした俳優の佐々木剛さんも飛び入り。自前で準備したペンキは、実物を忠実に再現するべく念入りに調合するなど、「やるからには、マニアも納得の色に」と芸の細かさを見せていました。

「たくさんボランティアに参加いただいたのが一番うれしかったです。世の中捨てたもんじゃないですね。仮面ライダーで交通安全という夢でつながるのはすばらしいこと。この夢を引き継いで、交通事故のない町を目指してほしいです」（田中さん）

海に感動、山に感動

農村の食文化の豊かさを改めて実感。農山村と漁村それぞれで加工品作りなどの企業活動を行う女性同士が交流する「山と海の幸に学ぶ食交流in玖珠郡」が10月17日に飯田高原でありました。交流したのは「佐伯市ふるさと起業グループ連絡協議会」と「九珠（こたま）ネット210」合わせて約40人。「九珠ネット210」は郡内で農産物加工品を作っている23グループ163人で構成。加工品を商品として販売し評価などを受ける実践活動を通じて、より充実した企業活動を目指しています。会員約30人が今年8月に佐伯市を訪問、現地の連絡協議会と食を通じた交流を行い、今回はそのお返しという趣。

晴天の中、「一行は長者原の夕涼原湿原を散策したあと農家レストラン「おわた」（奥郷）で交流会。大豆ガラの灰汁（あく）を使った「おわた流こんやく作り」（写真上）を楽しんだ後、九珠ネット210会員の作った料理で昼食会をしました。すべて地元で取れた野菜や肉などを使った品のよい料理に佐伯市からの参加者は、「とてもおいしい」と賞味。山の幸を使った加工品約20種類が並んだ販売コーナーも会場には設置されていました。

九珠ネット210会員の一人は「私たちが海を見ていつも感動するように、海と山に住む人が交流することで生まれる感動と刺激が相乗効果になり、これからの活動にプラスになりました」。



共助

毒物入り食べ物に注意！

玖珠郡内で、毒物が混入したと思われる食べ物を食べた飼い犬の死亡事件が発生しました。毒物を混入した食べ物の放置等は絶対にしないでください。放置されている不審物件（食べ物）を見つけた場合は、触ったりせず、すぐに警察へ連絡してください。

玖珠警察署 ☎ 72-2131

自津のまちづくりに向けて、「自助」・「共助」に該当する取り組みには、このマークをつけています。

News

Scrap book

各分野から寄せられた二ユースを集めました。

SCRAP

伝承への決意新たに

町にとって歴史上価値の高いものとされる「無形民俗文化財」に「下旦祇園祭（祇園山鉾と祇園囃子を含む）」が指定されました。

同祇園は八雲神社にちなみ140年前頃から始まったもので、三体の人形と造花で昔話などの一場面を再現する山鉾巡行が見もの。山鉾は大人用と子ども用の2種類があり、祇園祭り（7月）の前1ヵ月間をかけて地元青年などが準備。1961年の山鉾消失によりいったん途切れたものの、1973年に復活。現在まで続いています。また、玖珠郡内では独特とされる囃子も、子ども達を中心となり、月に2回の練習を繰り返し継承しています。

復活後30年以上が経ったことなどから、祭りを取り仕切る下旦区（下旦156、約200戸）より申請が教育委員会へあり、調査などを経て9月22日付けで指定が決定。10月2日に下旦公民館で認定書が佐藤教育長から同区へ渡されました。代表の穴井雄一郎さんは「伝統を後世に残していく決意を新たにしました」。また佐藤教育長も「大きな課題をもらったと受け止めて、力を合わせて守り続けてください」と激励しました。

現在、町内には国指定2件、県指定14件、町指定32件の文化財があり、町指定無形民俗文化財としては、「下旦祇園祭」が「年の神祭り」に継いで2例目。

共助



大吊橋も初登場

SCRAP



「九重の自然を描く絵画展」が10月15日から22日まで九重文化センターで行われました。15回目となった今年は、県内外からほぼ昨年並みの146点の作品展がありました。大分市からの出展が多く34点、続いて佐世保市から28点で、町内からは15点。絵画展をきっかけに、町外から絵を描きに来る人が増える一方、町内の絵画人口は伸び悩み、「絵を始めたいと思う人はたくさんいるが、受け入れ態勢が整わず課題になっています。小中学生のコーナーを設けるなど、学校との連携強化も模索していきたい」と実行委員長の藤澤昌由さん。作品内容は、飯田高原を油絵で描いたものも多く、「九重・夢・大吊橋」を描いたものも一点登場。吊橋一帯を描くツアーも計画されているとかで、来年はかなりの量になりそう。無数にある絵画スポットを取り上げた「アートマップ」の見直しも検討中です。

ふるさとの美しさを、作品を通して再認識できるこの絵画展。毎年楽しみにしていると話す町内在住の70代の女性は「見事な出来栄の作品ばかり。自分はいいいところに住んでいるなあと思います」。

九重はほんなごと、よかところ

SCRAP



灯台下暗し、かな。9月27日、JA玖珠九重の九重支店に登る坂道の途中にスケッチブックをもった一団を発見。「えっ、こんなところで製作中？」と近づいてみると、確かにそこは絶景。万年山がきれいに見えていました。うん、気がつかなかった。お見事。

絵を描いていたのは、福岡市の「みづる絵画教室」と「NHK文化サークル」のみなさんと総勢10人。1泊2日の日程で九重町をスケッチ旅行中とかで、2日間で4枚ほどの水彩画を仕上げたそうです。一年に何回も訪れるという人からこの日が初めてという人まで様々ですが、異口同音に「九重は絵を描くには最高の場所」。特に四季彩ロードは、どこも絶好の絵画スポットになると話していました。

「九重はほんなこと、よかところですね。秋が深まったら、また来たいと思います」

みんなの支えで全国へ

SCRAP



第11回九重町長杯九州選抜高校駅伝競走大会が10月1日に飯田高原一帯で行われ、九州各県から強豪21チームとオープン6チームが参加。雨天にもかかわらず多くの人が沿道につめかけ声援。選手は7区間42・195キロを力走しました。

12月の全国大会（京都府）に向けた県予選（11月）の前哨戦と位置づけられるこの大会、仕上がり具合やライバル校の実力を知る絶好の機会としてだけでなく、大会に向けた練習の段階から多くのボランティアが関わっており、そのぬくもり感は選手たちにとって心の支えにもなっているようです。300人分近くを作ることもある毎回の食事では、ほとんどの材料を町内から調達するなど経済効果も大。

結果は、昨年2位の白石高校（佐賀県）が2時間9分37秒で優勝。九州学院（熊本県、2時間10分17秒）、熊本国府（熊本県、2時間11分52秒）と続きました。

「涼しく、コースも起伏に富んでおり、自然の中で伸び伸びと練習ができる」（関係者）と九重町は夏場を中心に陸上合宿をする団体が多く、年間延べ3万5千人近くまで上るといいます。「北海道に並び全国一」と称賛される環境は、多くのボランティアで支えられています。

スポーツ講演会

11月27日（月）19:00～ 九重町役場301会議室

演題「スポーツは脳を活性化する」

西別府病院院長・森 照明 さん

参加は無料です。問い合わせは生涯学習課 ☎ 76-3823

■今月の表紙

新しい絶景を発見。10月30日の朝、九重「夢」大吊橋落成式取材のため、四季彩ロードをのぼっているとき、見つけました。最近、写真手前にあった杉などを切ったそうです。朝露の下は天ヶ谷貯水池。



飛ぶようにトマト

SCRAP

姉妹都市の佐世保市で、10月14日、15日の2日間行われた「第6回アジア映画祭」の中で上映された「恋するトマト」にちなんで、九重町から有機農業グループ「ひこぼえ」と町関係者合わせて8人が参加、映画を観覧した先着100人へトマトをプレゼントしました。

同映画祭は、日本や中国、韓国などで製作された映画を上映するもので、今年は8作品を上映。「恋するトマト」は日本とフィリピンを舞台に農村の後継者不足や貧困の問題を両国の男女の恋物語を交え描いたもので、俳優の大地康雄さんが製作総指揮・主演。当日は舞台あいさつもありました。トマトは一人につき2玉配布。あつという間に人だかりが出来た人気に「もっと持ってくればよかった」と関係者。味の方も好評で、次の日、同映画祭に「ひこぼえ」が出した有機無農薬野菜販売のテント（写真）にわざわざ買いに来る人がいたほどでした。



親子で食育

SCRAP

料理を作りながら食の大切さを考える「子ども料理教室」。小学校5・6年生を対象に、今年も食生活改善推進員の協力を得ながら毎月第2土曜日に各地区公民館で行われています（町内で64人が参加）。10月14日の南山田公民館では、小学生19人に保護者8人が加わる特別プログラムで「食育（しよくいく）教室」。

参加者は、食生活改善推進員8人や町保健師とともにグループに分かれ食について意見交換をしたり、だんご汁などを作ったりすることで、体にいい食べ物を選ぶことやいろいろな種類を食べることの大切さなどを確認しました。子どもは「家に帰ってから作ってみよう」、保護者は「作り方を習いたいと思っていたので、ちょうど良かった」と全員が笑顔で料理を作っていました。

食育は、偏った食事で健康を害する人が増えたり、食の安全・安心指向が強まったりしていることなどを背景に盛んになっており、生涯を通じた健全な食生活の実現や食文化の継承、健康の確保等ができることを目指しています。そのため、一人ひとりが自らの食について考える習慣や知識、選択する判断力を楽しく身につけられるよう学習等が行われています。昨年6月には食育に関する法律「食育基本法」が制定されました。



身近な食材でおいしく

SCRAP

「高齢者の栄養教室」が10月から各地区公民館で開催されています。老人クラブ連合会が毎年取り組んでいるもので、地区ごとに、単位老人クラブから数名ずつ集まった10〜20人で3回開催。栄養バランスの取れた料理作りには「チャレンジ」しています。10月24日には野上地区の教室が開催され、10人が参加。麩の卵とじやこぼろ入りのポテトサラダなどを作りました。身近な材料を使い、作り方も簡単なのが教室の特徴。うめ昆布茶にとろろ昆布を加えただけのお吸い物などがそんな一品。参加者の一人は「とても楽しかったです。家でも作りながら1日でも長く健康に過ごしていきたいです」。

この教室は、日頃台所に立つことのない男性の参加を促すのも目的のひとつで、この日は半数が男性。その中の一人は普段の台所仕事について「全然（センセ）と強く発言」、やっています（笑）。これから「がんばろうと思いません」とは言え、なかなか男性の家事参加は進んでいないのが実態。ただ関係者は「少なくとも感謝の気持ちはより強くなっているようです」。

バランスの取れた食生活を心がける高齢者は増えていくものの、品数が少ないなど摂取する栄養が偏っている人も依然多いようです。関係者によると、全体的に塩分をとりすぎる傾向が見られるほか、食事が少ないケースも散見。そのことで骨粗しょう症や高血圧といった生活習慣病も未だ多く、より充実した食育（上記記事）が高齢者にも求められています。



子どもが犯罪に巻き込まれるケースが後を絶ちません。

「子どもを守る九重町連絡会議」が10月5日に九重町役場で行われ、学校や行政関係者、老人クラブ、女性会議代表など26人が集まりました。

県内では昨年1年間で132件の不審な声かけ事例が下校時を中心に発生。すれ違いざま体を触ったり携帯電話で写真を撮ったりするなど悪質化しており、町内でも今年に入り4件の声かけや通り魔事件などが発生。逮捕者が出るまでの事態に関係者は「町内どこで、いつ、何が発生するか分からない状況で、安心できない」。町では今年1月に地域住民との協力体制を作るため「子どもたちを犯罪から守る会議」を設置。学校現場では通学路の点検や情報伝達システムの確認などが行われる一方、地域全体を巻き込んだ活動も展開。PTAなどが中心となった防犯ステッカーの取り組みが続けられています。学校周辺や通学路付近を巡回する「スクールガード」も全校で設置されています。

会議では「地域ぐるみの活動」をめぐる協議。スクールガードリーダーの富田一主（かずもと）さんは、車の停めやすい広い道だけでなく、狭い道でも県外ナンバーの車を見かけ危ないと指摘。通学バスから自宅までの距離が長いケース

も多く、集落単位の取り組みができるような仕掛け作りをしていく必要があると述べました。一方でジレンマも。見知らぬ人から声をかけられたら無視をすることは犯罪予防に有効なもの、子どもと大人があいさつを交し合うのも「地域ぐるみの活動」をするうえでは欠かさない要素。「最近、あいさつをする子どもが少なくなった」といった発言の一方、「子育てを終えてしまうと、子どもと触れ合うことが少ないので、子どもが生まれたときに地域で祝ったり、運動会に出る機会を作ったりするなどして子どもとの接点作りも大事」との意見も出ていました。

連絡会議では、今後も各関係機関との情報交換などを密にしていけることを確認。各学校でも地域との連携強化をする一方、区長会が中心となり「安全・安心ネット」の構築を模索する動きも出ています。子どもを守る輪は着実な広がりを見せています。

地域が頼り

子どもを守る九重町連絡会議



「子どもを守る南山田連絡会議」立ち上げが10月17日に南山田公民館でありました。

管理職16人と企画調整課職員5人を4地区ごとに「地域と行政のパイプ役」として配置、住民と同じ目線で地域の課題やその解決方法を検討しようと今年度から始まった「地区担当職員制」。南山田地区では、防犯や防災、ひとり暮らし高齢者の見守りなど、地域、家庭、企業などが一体となった「MI NAMI安全・安心ネット」の構築をめざしています。子どもの見守り活動もそのひとつ。すでに学校やPTAが、老人クラブなどの協力を得ながら同様の活動を展開しているものの、町内でも声かけや連れ去り未遂事件などが発生。逮捕者が出るまでの事態となっているため、「緊急により広範な活動が必要」と区長会が呼びかけこの日の連絡会議立ち上げとなったもの。

区長、地区担当職員をはじめ、学校や駐在所、郵便局、老

子どもを
守る

共助



地域に 広がる

子どもを守る南山田連絡会議

人クラブ関係者など33人が参加した会議では、この1年で6件の事件が町内で発生していることや学校での取り組みを紹介。「安全対策に絶対というものはない。そのためにも地域の人の見守りは必要」との考えが示されました。一方で、連絡会議立ち上げについては全員の賛同が得られたものの、具体的に何をやるのかははっきりしておらず上滑りになってしまふなどの意見も。しかし、今何ができるかできないかではなく、まず連絡会議の立ち上げを急がなければならない状況にあることで認識は一致。今後、関係機関の代表者や区長理事などで具体的方策について検討。必要に応じて区長が呼びかけ地域住民全員が参加できるような行動を起こすこととしました。

南山田地区では、子どもの見守り活動をまず確立し、その後ひとり暮らし高齢者の見守りや防災・防犯にも活動の幅を広げ、安全・安心ネットを構築していきたいとしています。

他地区でも「地区担当職員制」が機能し始めており、地域の特性に応じた活動が模索されています。

最前線へ



県政ふれあいトーク

▲オープン間近の九重「夢」大吊橋を坂本町長らと渡る広瀬知事

県民中心の県政を進めていくため知事が直接地域に出向き語り合う「県政ふれあいトーク」が10月17日午後、町内で行われました。この取り組みは、2003年度から始まったもので、九重町への訪問は3回目。

広瀬勝貞知事が今回特に力を入れたのが酪農問題。牛乳の消費低迷などを理由に昨年度から生乳の生産調整が続いており、町内23戸の生産者も大きな打撃を受けています。生乳価格が下落する冬期を控え不安が高まる生産者や関係者約40人を前に、この問題について約1時間にわたり意見交換をしました（東部集会所）。生産者からは、資金繰りなどで苦しい状況を訴える声相次ぎ、これを打開するための

事業や牛乳の消費拡大の取り組みなどを要請。農業高校での酪農教育や酪農共進会の充実など後継者が希望を持つて取り組める環境づくりの提言などもしました。広瀬知事は「大分の農業はいつのまにか勢いがなくなっており、その立て直しを図っているところ」と説明。「条件の整ったものに力を入れるべきであり、その点でも畜産や酪農はいいもので、期待の業種」との考えを示し、「自然環境にもよく、いろいろな意味でも応援していきたい」と生産者を激励しました。参加者の一人は「知事は」とても気さくで身近に感じましたし、質問などにもきちんと答えてくれました。私たちががんばります。」



▲乳牛の成牛70頭、育成45頭を飼育する岡嶋牧場を視察



▲酪農農家のみなさんとの懇談会



▲「夢」大吊橋の物産直売所「九風堂」のみなさんと談笑



▲「ともだち村」入所者のみなさんと交流

新教育委員に 甲斐素純さん



新しい教育委員に甲斐素純さんが決まり、10月8日付けで着任しました。

甲斐さんは1991年から町の文化財調査員を務めており、歴史に関する本の発行に多数関わっています。近刊の「図説中津・日田・玖珠の歴史」（12月上旬発行）や「大分県の不思議事典」でも編集委員や執筆責任者として健筆をふるうほか、広報「このえの「このえ時間旅行」の執筆者としてもおなじみ。行政相談員としても活動中です。「教育振興のため、他の委員とともにがんばってください」と坂本町長から辞令を受けた甲斐さんは「山積する課題に対し真摯に勉強させていただきながら任務を全うしていきます」と述べました。

教育委員は、学校教育や社会教育などについて、合議により職務を遂行するもので、教育・学術・文化に関し識見を有する人の中から町長が議会の承認を受けた上で任命。実際の実務は教育委員会事務局が行い、教育長を1人設置しています。

九重町の教育委員は5人で、任期は4年（現在の委員長は若松平八郎さん）。より透明性のある教育委員会をめざしており、今年度より傍聴もできるようにしました。

問い合わせ 教育振興課 ☎76-13812

「このえ」の分別についての講習会

お子さん連れOK。託児あり。

日時 11月28日(火) 10時30分～11時30分

場所 保健福祉センター

申し込み 児童館(☎76-12500)

主催 九重町母親クラブ・チャムチャムクラブ



町あげでの運動会「町民体育大会」が10月8日に、東飯田中学校グラウンドを主会場に町内各地で行われました。同大会は九重町発足後すぐ、1958年の町体育協会発足と同時に始まったもので、途中中断した時期があったものの、長寿行事の一つとして定着。今年で38回目となりました。

町内4地区は、8月から9月にかけての各地区体育大会などを経て選抜された人などによりチームを編成。12種目(27競技)941人が参加しました。勝負も大事。でも、ゲームをエンジョイし親睦を深めるのが第一。参加者は、和気あいあいと楽しんでいました。

結果は南山田地区が2位以下を大きく引き離し総合優勝。各種目で半分以上の15競技で1位になるなど安定的な強さを発揮しており、他地区にとって来年は「打倒、南山田」が合言葉になりそうです。

ただ、種目によっては、棄権がチラホラと見られるなど選手選考が厳しくなっている現状がうかがえます。大会関係者によると、各地区で選手選考をする世話役の不足も原因のひとつ。種目内容についてもより参加しやすいものに変えるなどの配慮を検討していきたいと話していました。

町民体育大会の総合順位(カッコ内は得点)

- ①南山田(81点) ②東飯田(53点)
③野上(50点) ④飯田(44点)



■地区体・町体競技別成績

種目	種別	地区体育大会(8月~9月実施)								町民体育大会	
		東飯田		野上		飯田		南山田		1位	2位
バレーボール	男子	恵良	竜門	D	C	中部	東部	相口	栗野下	南山田	東飯田
	女子	右田	宝青	A	B	西部	中部	桐木	町田	東飯田	南山田
ミニバレーボール	男子	-	-	-	-	-	-	相口	川西	-	-
	女子	恵良	竜門	B	A	中部	東部	湧出	宝竜原	野上	南山田
軟式野球		恵良	竜門	C	B	-	-	-	-	南山田	東飯田
ソフトボール		恵良	右田	-	-	西部	中部	桐木	川西	-	-
ゲートボール	男子	-	-	D	B	-	-	宝竜原	後河内	-	-
	女子	-	-	B	D	-	-	湧出	前万年	-	-
	男子45歳以上	-	-	-	-	東部B	中部	-	-	飯田	南山田
	女子40歳以上	-	-	-	-	中部	東部	-	-	東飯田	飯田
	男65歳以上・女55歳以上	-	-	-	-	中部B	東部A	-	-	南山田	東飯田
	70歳以上	-	-	-	-	中部	西部A	-	-	南山田	野上
卓球		-	-	B	A	西部	中部	川西	菅原	南山田	飯田
オリエンテーリング		-	-	-	-	中部	西部	川西	菅原	南山田	野上
グラウンドゴルフ	一般	-	-	D	B	-	-	-	-	南山田	東飯田
	小学生男女混合	-	-	-	-	東部B	東部A	-	-	-	-
	中学生男女混合	-	-	-	-	中部B	西部B	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	中部A	中部B	-	-	-	-
リレー	男子	-	-	-	-	東部	西部	-	-	南山田	野上
	女子	-	-	-	-	中部	西部	-	-	東飯田	南山田
	混合A	-	-	-	-	-	-	桐木	町田	-	-
	混合B	-	-	-	-	-	-	宝竜原	栗野下	-	-
キックベースボール		-	-	-	-	-	-	後河内	菅原	-	-

■その他町体結果

- ゲートボール(区長会) ①南山田 ②東飯田
ゲートボール(身障者) ①野上 ②飯田
バレーボール(ママさん) ①南山田 ②野上
軟式野球(少年) ①飯田 ②南山田
軟式野球(OB) ①南山田 ②東飯田
ソフトボール(300歳) ①野上 ②飯田
ソフトボール(40歳以上) ①飯田 ②南山田
ソフトボール(一般女子) ①南山田 ②野上
ソフトテニス ①南山田 ②野上
剣道(小学生) ①東飯田 ②南山田
剣道(中学生) ①南山田 ②飯田
柔道 ①南山田 ②東飯田
ゴルフ ①南山田 ②飯田

■地区体総合成績

- 野上 ①B ②D
飯田 ①中部 ②東部
南山田 ①川西 ②桐木

*東飯田は、夏祭りと組み合わせた開催などの理由で総合成績を出していません。

*野上地区は次のようにチーム分け

A~北区・西・南区・野上住宅・小久保・鹿伏・桐木・猪平田・茅原小野・後野上 B~下右田・重原・中央1~5・青山通・青山住宅・豊後中村住宅 C~下尾本・垣本・甘川水・寺田・中興・奥双石 D~野矢小学校区

*一部掲載していない種目もあります。





高齢者のインフルエンザ予防接種のお知らせ

玖珠郡内だけでなく、大分県内の医療機関が対象になりましたのでお知らせします。

接種期間 平成18年11月1日(水)～平成19年1月31日(水)まで

接種回数 1回

接種費用 1,000円(個人負担)

接種場所 大分県内の医療機関

対象者 ①接種日に満65歳以上の人
②接種日に満60歳以上65歳未満の人であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器等の障害を有する人(かかりつけの医師にご相談ください)

※①②以外の方は予防接種法の対象になりませんが接種を希望される方は主治医にご相談してください。



担当課：ふれあい生活課 問い合わせ：保健センター ☎ 76-3838
わからないことがありましたらお問い合わせください。

平成19年度母子健康手帳表紙デザイン募集について

応募方法

- 応募資格** 大分県内在住の方
- 応募作品**
 - 母子が親しみやすい図柄を15センチ四方にまとめたもの
 - 原則カラー
 - 未発表のもの
 - 作品の裏に住所・氏名・年齢・連絡先(電話番号)を記入
 - 採用作品の著作権は大分県に帰属
 - 応募作品は返却しない
- 応募先**
〒870-8501 大分市大手町3-1-1
大分県福祉保健部健康対策課
母子保健班あて
☎ 097-536-1111 内線2672
- 締め切り** 平成18年12月20日(水)必着



狂犬病予防注射のお知らせ



狂犬病は世界で年間5万人以上の人々が犠牲になっている恐ろしい動物由来感染症です。いったん発症するとヒトも動物もほぼ100%死亡する注視すべき感染症です。現在、海外での感染者の帰国、ペット動物の輸入及び不法上陸動物等により、国内への侵入・まん延のリスクも高まっています。

予防接種は原則として、生後90日になったら、登録と注射が義務付けられています。

登録は一生に一回 注射は毎年一回

*日本で二度と狂犬病を発生させないために、犠牲者や犠牲犬を出さないために、必ず受けてください。

今年度の九重町の集合注射は終わりましたが、玖珠郡内の病院では12月末まで受け付けていますので、必ず接種しましょう。

犬の放し飼いは、法律で禁止されています。飼い主の方は絶対に放し飼いはしないで、鎖で必ずつなぐようにしてください。

問い合わせ 保健センター ☎ 76-3838

平成19年度 町立こども園(保育所・幼稚園)入園申し込み受付

【保育所入所資格】

町内に居住し、就学前(満5歳まで)の乳幼児で、家庭での保育に欠ける(保護者が労働に従事や病気などの理由で、家庭において十分に保育することができない)乳幼児。

【幼稚園入園資格】

- ① 町内の区域内に居住する幼児、または町外者のうち設置者が特に入園が必要と認めた幼児。
- ② 満4歳に達した翌日以後における最初の学年の初めから小学校就学の始期に達するまで(満4・5歳)の幼児。

受付期間 平成18年12月1日(金)～12月20日(水)

受付場所・問い合わせ先

九重町役場 教育振興課 教育振興グループ		☎ 76-3828
東飯田こども園	木の芽保育園	☎ 76-2394
	東飯田幼稚園	☎ 76-3067
野上こども園	木の葉保育園	☎ 77-6441
	野上幼稚園	☎ 77-6904
飯田こども園	木の花保育園	☎ 79-3700
	飯田幼稚園	☎ 79-2351
南山田こども園	木の实保育園	☎ 78-9431
	明倫幼稚園	☎ 78-8636

*各こども園の4・5歳児は合同保育。

*申込書は上記受付場所で11月24日(金)から用意しています。九重町ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。(http://www.town.kokonoe.oita.jp/ecom/asp/user/)

町の考えをお知らせします(2) このえ男女共同参画プラン(案)をめぐって

九重町では、「このえ男女共同参画プラン」を策定中です。住民のみなさんからいただいた「プラン案への意見・提案（パブリック・コメント）」に対する町の考え方を先月と今月の2回に分けて掲載します。スペースの関係で計画案の該当部分については一部省略して掲載しています。

*本人の希望により広報掲載は匿名とします。

意識改革のための啓発について

計画案の該当部分は次のとおり。

- ①講演会や講座等の開催
- ②広報紙等による啓発活動の推進
- ③各種セミナーへの参加
- ④男女共同参画社会をテーマにした町職員研修会の開催

●意見・提言●

男女共同参画の真の意味は、同プランの文中にもあるように「対等に話し合うことのできる環境整備」にこそあります。役職や委員の数を男女半々にといったような数値的な目標はその手段のひとつにしか過ぎません。では環境整備をするためにはどうしたらいいのか？それは実際に向き合って客観的視野で話し合う訓練をするのが一番です。これまでの各種講演会も有効ですが、聞き取った知識もわが身の日常生活の現場でひとつでも発展させることがなければ単なる宝の持ち腐れです。宝は活用してこそ、宝です。

男女数名ずつ希望者を募り、簡単なテーマ（例えば家事や介護等）を設定しての討論会などはどうでしょうか。家庭や職場、集落内では面と向かって言えないことでも、第三者同士で話し合う機会を持つことで冷静に自分の考えをまとめて表現することができるようになるものと思います。進行役となる担当者と担当課の技量がすごく問われる企画ですが、焦らずに行政職員と住民の潜在能力を引き出す好機と捉えて、検討していただきたいと思います。上手くいけば男女共同参画だけでなく、あらゆる面で住民の意見が活発化しやすい環境整備にもつながるのではありませんか。

回答 自律のまちづくりのためには、ご指摘のとおり「対等に話し合うことのできる環境整備」が必要です。行政や住民が対話を楽しみながら町の将来像を描くことができれば、素晴らしいまちづくりができるものと考えます。ただ、本町でも「住民と行政の協働のまちづくり」を基本にしていますが、参加型行政の蓄積が浅く、手法がまだ定まっていません。ご指摘の討論会の特徴は、意思決定の手法としてあるのではなく、地域の課題に積極的に関わり、また関わりを促されたり、関わらざるを得なくなったりして、気付き学習することを通じて自治の担い手を育てる手法と考えています。住民参加の一つの取り組みとして検討します。そのためには事前に住民・行政・進行役の研修が必要です。特に進行役が重要となってきますので、計画的に取り組みを進めていきます。

国際社会における理解と協調について

計画案の該当部分は次のとおり

- ①在住外国人への情報提供・相談の充実
 - ・きめ細やかなパンフレット作成等、外国人への情報提供や相談の充実。
- ②国際交流事業の推進
 - ・海外派遣・交換留学を推進。ホームステイ受け入れ家庭や外国人の通訳ができる人等の登録など受け入れ態勢の充実。
- ③講座・交流会の開催
 - ・日本語教室・外国語の教室の開催

●意見・提言●

定住外国人（地域的にみて主に国際結婚と思われませんが…）の人権・人格やDV（パートナーからの暴力）に関する問題の意識改革や対策等は、福岡市にある「NPO法人アジア女性センター」が事例に基づく法律相談や他言語による電話相談などの豊富な対策や啓発活動に力を入れています。定住外国人の人権問題などを本気でお考えでしたら参考にしてみてください。全く同じ活動はできなくても、ヒントになることは多いでしょう。きれいごとの常とう文を計画に盛り込むだけでなく、現実を直視した取り組みにしなければ、遠い異国から九重を生活の場としている人たちに安らげる環境を提供できず、幻滅と焦燥感だけ与えることになりかねません。彼らから評価を少しでも得、人数や活動が増えるような取り組みを試みていただきたいと思います。

回答 貴重な意見をいただきありがとうございます。国際化していく社会情勢の中で、みなさんの意見を参考にさせていただくと共に、各種団体の活動を参考に取り組みを図っていきます。

このえ男女共同参画プラン(案)の概要

プラン(案)は全66ページ（資料編31ページを含む）。4章に分け、計画策定の背景や基本理念、目標、具体的施策を展開。計画年度は2006年度から2015年度の10年間で、数値目標は「町の審議会等における女性の割合を平成22年度までに40%をめざす」以外に掲げていない。今年中に完成予定。

問い合わせ 生涯学習課 ☎ 76-3823

110 交通安全



(2006年10月末現在)

平成18年町内地区別事故発生状況(累計、属地)

地区別	人身事故		物損事故	件数計
	死者	負傷者		
東飯田	0	7	5	27
野上	0	18	9	42
飯田	0	29	13	102
南山田	0	26	19	56
計	0	80	46	227

図書館だより

ほんの森
11月号

図書館開館時間
平日 10:00~18:00
土・日 9:00~17:00
月・祝 休 み

★“究極の”かけ橋★

「心の時代になる」といわれている21世紀。まだ始めて数年とはいえ、何だか世の中雲行きがアヤシイ……。そんな不安なココロを勇気づけてくれる“光”として注目を集めているのがスピリチュアルの分野。「オーラの泉」「天国からの手紙」といったテレビ番組のおかげか、霊=怖いモノという一方的な見方や、興味本位だけの姿勢が少しばかり変わってきたようです。ともすれば宗教や金儲けの道具になりかねないデリケートな分野ですが、本当のスピリチュアリズムは恐怖をあおるような脅しも強制もありませんし、宗教とも違います。江原啓之をはじめ、シルバーバーチの霊訓などの書籍は生き方の道しるべ、自己啓発本としても第一級の輝きを放っているようです。彼岸（あの世）と此岸（この世）のかけ橋として見えない世界の真実を伝えてくれる人々の言葉は温かく、生き抜くことが大切だと教えてくれます。どの本も読後に元気が湧いてくることうけ合いです。死亡率100%の私たち。恐いコワイと目をふさがずにチョッと本を開いて

てみてはいかがでしょう？あなたのココロを救う一冊となるかも知れませんぞ。何しろ「この世に偶然はない」のですから。

☆ 図書館にあるスピリチュアリズム関連本 ☆

- ・『賢者たちのメッセージ/光田秀』
- ・『天国の法則/藤崎ちえこ』
- ・『分かりやすい！絵で見る死後体験/坂本政道』
- ・『誰もけななかった死後世界地図ⅠとⅡ/A・ファーニス』
- ・『死後の世界が教える「人生はなんのためにあるのか」/M・ニュートン』
- ・シルバーバーチの本『スピリチュアルな生き方Q&A』他4冊
- ・美輪明宏の本『戦争と平和 愛のメッセージ』他4冊
- ・江原啓之の本『人はなぜ生まれいかに生きるのか』『苦難の乗り越え方』他8冊

● 新刊・新着図書案内 ●

夜空の星の輝きが一段と増してきました。図書館の本たちもピカピカ光ってお待ちしてま〜。

《児童書・コミック》

虫の知らせレストラン (怪談レストラン43) 松谷みよ子 編
 死の影レストラン (怪談レストラン44) 松谷みよ子 編
 トキのキンちゃん いもとようこ
 ぼくじょうにきてね 星川ひろ子
 ひとりのできる・こどものゆびあみ 篠原くにこ
 クレヨンしんちゃんのまんが都道府県おもしろブック 造事務所
 クレヨンしんちゃんのまんがことわざクイズブック 造事務所
《一般書》
 人生のほんとう 池田晶子
 スウェーデンに学ぶ「持続可能な社会」 小沢徳太郎
 「小さい人」を救えない国ニッポン 小林ゆうこ
 英語耳&英語舌 20
 これが言えなくてどうする？ 社会人の必須英単語
 ビジネススピーチ・ネットワーク 斎藤茂太
 図解ピンチをチャンスに変える人の考え方 主婦の友社編
 短いスピーチ・あいさつ事例大事典 カラー 同文館出版編
 ビジネス文書の書式文例270 雁屋哲
 美味しんぼ塾 2 池上保子
 子どもがちょっと具合の悪いときの食事 阿部孤柳
 日本料理の真髄 三浦展
 仕事をしなければ、自分はみつからない。 中内福成(他)
 障害者のくらしはまもれるか 加藤徹
 貝と羊の中国人 江原啓之
 スピリチュアル・オーラブック basic

プロカウンセラーが読み解く女と男の心模様 東山弘子
 風の谷のあの人と結婚する方法 須藤元氣
 憲法九条を世界遺産に 太田光・中沢新一
 ヘアテと語る「女性の幸福」と憲法 ヘアテ・シロタ・ゴードン
 憲法が変わっても戦争にならないと思っている人のための本 高橋哲哉
 ナルちゃん憲法 松崎敏弥
 歌うとなぜ「心と脳」にいいか？ 大島清
 脳と心が若返る「昭和レトロクイズ」 福永良子
 「晩学」のすすめ 六〇歳から勉強しよう 野口靖夫
 脳内リフレッシュ 中年のための脳のつくり方・鍛え方 和田秀樹
 家電を修理する本
 歴史人物・意外な「その後」 (文庫) 泉英樹
 趣味悠々 四国八十八ヶ所 はじめてのお遍路 日本放送出版協会
 花・木の実・ツル・貝がらで作る雑貨 改訂版 さとうますよ
 ロマンティックパッチワーク 久高かつよ
 はおって巻いて。毎日使えるショール&ストール
 和紙はり絵で綴る日本の抒情80景 船水善昭
 夜のジンプァデル 篠田節子
 押入れのちよ 萩原浩
 十頁だけ読んでごらんください。十頁たって・・・(略) 遠藤周作
 筑波根物語 水上勉
 ゆれる 西川美和
 TRY北京詐劇 井上尚登

緊急走行に対する理解と協力を！

● サイレンを鳴らして接近してきた場合は、一般車両は進路を譲ってください。

● 交差点付近では、交差点を避け、道路の左側によって一時停止してください。


● 高速道路などで本線に入ろうとしているときは、これを妨げないようにしてください。

● 緊急走行時にサイレンを鳴らすことは、法令で義務づけられています。

● 夜間の緊急走行時のサイレン音に対し付近のみなさんのご理解をお願いします。

このため緊急時に迅速に通行するため、道路交通法では「緊急自動車」として、一般の車両よりも優先して走行することが認められています。

消防車両の円滑な緊急走行のためにみなさん一人ひとりのご理解とご協力をお願いします。



くらしの情報

町営住宅及び県営住宅入居者募集

募集住宅① 町営書曲改良住宅3戸
(3K・九重町大字松木156-1)
募集住宅② 県営松岡台住宅2戸
(2LDK・九重町大字右田3159-1)
申し込み期限 平成18年12月5日(火)
問い合わせ・申し込み先
建設課管理水道グループ ☎ 76-3811

犯罪被害者支援相談 0120-098-110

被害者やその家族、友人等からのご相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。
受付時間 9:15~18:00
(ただし、土・日、祝日、年末年始を除く)

消防設備点検資格者講習会

講習期日

- ① 第1種消防設備点検資格者
平成19年1月16日~18日(3日間)
- ② 第2種消防設備点検資格者
平成19年1月23日~25日(3日間)

講習会場

新日鐵明野研修センター「攻玉寮」(大分市明野南)

受講申請(受付)期間

平成18年12月11日(月)~19年1月10日(水)

受講料 区分ごとに33,000円(テキスト代含む)

申請書提出・お問い合わせ

(財)大分県消防設備安全協会 ☎ 097-537-3125

*講習の手引き(申請書)は県内の消防(局)本部にあります

民事介入暴力集中相談所の開設

暴力団等が関係した被害や不当な要求などの困りごとについて弁護士、警察官などが面接および電話による相談に応じます(無料)。

日時 平成18年12月13日(水) 午前10時~午後4時

場所 別府市中央公民館別館2階

(別府市上田の湯町6-37)

当日の相談電話は0977-22-3110

また(財)暴力追放大分県民会議では通常執務時間中、
(☎ 097-538-4704)で相談を受け付けています。

今月の行政相談

時間は9:00~12:00

12月12日(火) 九重町隣保館
(心配ごと相談所と同時開催)

12月19日(火) 野上公民館
(心配ごと相談所と同時開催)

大分県臨時職員採用候補者名簿登録試験

大分県では、県の本庁及び県内地方機関で事務補助を行う臨時職員の採用候補者名簿登録試験を実施します。

募集期間 平成18年12月18日(月)~平成19年1月16日(火)
試験日 平成19年2月4日(日)を予定

応募書式等は12月11日から県のホームページ
(<http://www.pref.oita.jp/11200/rinji>)に掲載するほか、
県庁人事課や各振興局等でも配布します。
問い合わせ 大分県人事課 ☎ 097-506-2311

地域を元気にする「郷土学」事業

継続的に地域づくりに取り組み、特に地域の魅力を発信する意欲のあるNPO法人やボランティア団体を対象として上限50万円の助成を実施します。

<http://www.nippon-foundation.or.jp>

問い合わせ 日本財団公益ボランティア・支援グループ
☎ 03-6229-5161
企画調整課地域振興まちづくりグループ
☎ 76-3807

NHK学園(通信制) 平成19年度入学生・受講生募集

募集内容(カッコ内は募集期間)

高等学校普通科・選科(2月1日~4月20日)

専攻科社会福祉コース(2月1日~3月1日)

生涯学習通信講座(通年申し込み受付)

まずは無料の案内書をご請求ください。
〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36 NHK学園
または、フリーダイヤル0120-06-8881でご請求ください。

知識のユニバース“放送大学”

テレビ・ラジオを利用して授業を行い、マイペースで学習ができる正規の大学です。約300科目の幅広い分野の科目をそろえています。

出願期間 平成18年12月15日(金)~平成19年2月15日(木)

視聴方法、特長、学費等の詳しいことは次のところまでお問い合わせください。
「募集要項」(無料配布中)等をご送付します。

放送大学大分学習センター
☎ 097-549-6612 FAX 097-549-6621
〒870-0868 大分市野田380
(別府大学大分キャンパス内)
放送大学ホームページ <http://www.u-air.ac.jp>

ご存知ですかe-Tax

「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」を利用することにより、国税に関する各種手続きが自宅や事務所にいながらインターネット等で行うことができます。詳細はホームページをご覧ください。
<http://www.e-tax.nta.go.jp>
 問い合わせ 日田税務署 ☎ 0973-23-2136

ボーイスカウト新団員募集

ボーイスカウトは、自立心のある健全な青少年を育てる世界的な社会教育運動のひとつです。少年たちの好奇心や探求心にこたえる活動を通して、心身ともにバランスのとれた人格の形成をめざしています。
 野外活動を通じて、自然を学び、友情や協調の精神を育てることが中心です。土曜日の午後や休日に集まって、工作やゲーム・歌・演劇などの活動、手旗やロープなどの練習、キャンプ生活の基本を勉強します。春休みや夏休みには長期キャンプがあります。
対象 町内の小学校4年生～中学生（男・女）
費用 月500円程度（当初は制服・用具代が必要）
入団方法 所定の「申込書」に必要事項を記入の上、ボーイスカウト玖珠第3団隊長・森昌哉さんのところまで提出してください。
 問い合わせは森昌哉さん（☎ 73-5515）まで

自賠責保険について

自賠責保険（共済）の限度額は死亡3000万円、傷害120万円等となっています。実際の損害はこれを超えることもありますので、任意保険（共済）にも加入することをおすすめします。なお、無保険（無共済）車の運行はドライバーの基本マナーに反するばかりでなく、罰則の対象にもなります。特に車検制度のないバイク、原動機付自転車は「期限切れ」「かけ忘れ」にご注意ください。

知っていますか？建退共制度

建設現場で働く人のために国が作った退職金制度です。安全・確実・申し込み手続きは簡単。事業主が変わっても退職金は企業間を通じて計算されます。
 建退共大分県支部 ☎ 097-536-4800

弁護士による養育費なんでも相談(無料)

12月9日（土）10時～16時
 大分県母子福祉センター
 （大分市大津町2丁目 大分県総合社会福祉会館内）
 当日は電話相談もできます ☎097-553-0419
 12月4日から事前予約受付
 （大分県母子寡婦福祉連合会 ☎ 097-552-3313）

今月の年金相談

日時 11月22日(水)10:00~15:00
 場所 九重町役場1階・102会議室

うつ対策県民講座

無料・どなたでも参加できます。

日時 平成18年12月1日（金）14時～17時
 場所 ちちこ音の泉ホール
 慶應義塾大学・大野裕さんの講演ほか
 問い合わせ ハートコムおおいだ ☎ 097-541-6290

国民年金保険料、納め忘れていませんか？

未納のままにしていると、将来や万が一の場合に年金が受けられないことがあります。一部免除の承認を受けている方も、一部の保険料を納めないと未納と同じ扱いになります。納付書を確認して、納め忘れがある方は至急お近くの金融機関・郵便局・コンビニエンスストアなどで納めてください。
 問い合わせ ふれあい生活課 ☎ 76-3802

住宅用火災警報器の設置が義務づけられました

消防法の改正により、新築住宅は平成18年6月1日より、既存住宅は平成23年6月1日より住宅用火災警報器の設置が義務づけられるようになりました。既存住宅については平成23年5月31日までに設置を完了しなければなりません。
 問い合わせ 玖珠消防署予防係 ☎ 72-2141
 役場町民安全課 ☎ 76-3801

大分県職員（職業訓練指導員）募集

採用予定数は建築科、空調配管科、それぞれ1人。
 願書締め切りは12月6日（水）必着。
 問い合わせ 大分県労政能力開発課
 ☎ 097-506-3328直通

飲酒運転追放！

アルコールは注意力や判断力の低下、反応の遅れ、誤作動などの影響を運転に与えます。また、スピードの出しすぎやルールの無視など無謀運転にもつながり、交通事故の危険性が高まるだけでなく、重大事故を引き起しています。飲酒運転を絶対にしないのはもちろん、車で来た人に酒を勧めめるようなことも絶対にやめましょう。酒を勧めた人も処分されることがあります。

無料人権法律相談所

日時 12月8日（金）10:00～15:00
 場所 九重町役場301会議室
 相談担当 人権擁護委員・法務局職員

今月の納税

【国民健康保険税】
 【町 県 民 税】(第3期)
 納期限11月30日

幸せになるうね



No.130

輝く未来
のために

もと日々挑戦！そんなことを思うこのごろです。

「輝く未来のために」

先日、うれしい便りが届きました。その手紙から、彼女の微笑む顔がうかがえます。少し元気になった様子。よかったです。自分の心が悲しかったり、苦しかったりしたとき、なにげなく声をかけてもらおうと元氣になります。励ましの言葉に心に光がパツと差して。人は、助けたり、助けられたり、決して一人ではないのです。人と人とがつながっています。あなたのまわりにも。それぞれの生き方に学ぶことがたくさんあります。人との出会いを大切に。私は、なかなか会えない人に手紙を出すようにしています。返事が届き、「元気だとわかる」とても心がなごみます。会話も不思議なもので、自分の心がおだやかな時には、やさしい言葉かけもできますが、心に余裕がないときは、後から反省することもしばしば。ある新聞のコラムに「『自分』という人間を決めるのはだれか。自分である。『自分』という人間をつくるのはだれか。これも結局は自分以外にない」と書かれていました。自分をつくる、自分を磨く、自分の責任の

「輝く未来のために」
12月4日から10日までを人権週間と定め、みんなで人権について、考え、行動する取り組みが全国で行われます。九重町においても、「第7回 いのち・愛・人権フェスティバル」が12月7日に九重文化センターで行われます。1998(平成10)年12月7日、隣保館で差別落書が見つかり、あらゆる差別の解決に向けて、「差別をしない差別をさせないまちづくり」を目指し、取り組みを進めています。「いのち・愛・人権フェスティバル」も住民参加のもと、共にささえ合い、つくり、あらゆる人権問題を自分の課題として、一人ひとりの「輝く未来のために」開催されます。ぜひ、ご参加ください。そして、一緒に、輝く未来のために語りあいましょう。

隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美

第7回

いのち・愛・人権フェスティバル

2006年12月7日(木)午後6時30分

九重文化センター

内容：人権劇をはじめとした発表。

*12月4日(日)8日(木)九重文化センターロビーにて人権パネル展も開催されます。

＝2006年11月・12月休日当番＝

病 院	月	日	医療機関名	住 所	電 話
	11月	19日	北山田クリニック	北山田	73-2030
			長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
		23日	高田病院	春日町	72-2135
		26日	麻生消化器科内科医院	山田	72-7100
			友成(町田)医院	町田	78-8811
	12月	3日	井上医院	恵良	76-2711
			矢原医院	野上	77-6121
		10日	友成(産婦人科)医院	塚脇	72-0330
			飯田高原診療所	飯田	79-2138
		17日	小中病院	塚脇	72-2167
23日	高田病院	春日町	72-2135		
24日	武田医院	森	72-0170		
	矢原医院	野上	77-6121		

歯 科 医 院	月	日	医療機関名	住 所	電 話
	11月	19日	林田歯科医院	引治	78-8416
		23日	川津歯科医院	日田市	0973-24-6347
		26日	沢熊歯科医院	日田市	0973-22-2900
	12月	3日	石松朗歯科医院	日田市	0973-24-3718
		10日	長尾歯科医院	玖珠町	72-7122
		17日	近藤歯科医院	日田市	0973-24-6080
		23日	(日田)相良歯科医院	日田市	0973-24-0580
		24日	秋吉歯科医院	玖珠町	72-0421

獣 医 院	月	日	獣医師名	電 話
	11月	19日・26日	佐藤 獣医	77-6448
	12月	3日・17日・24日・31日		
	11月	23日	山本 獣医	78-9101
	12月	2日・10日・23日・30日		
	11月	18日・25日	甲斐 獣医	76-3324
	12月	9日・16日・29日		

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141

● 火災の確認は ☎72-5100

備考 大分県中西部農業共済組合 ☎72-3409
休日当番の電話番号(携帯)は 090-5721-8191

歳時記

季題

12月号

「喜れ早し」(短目)

「賀状書く」(年の喜れ)

(11月24日締切)

1月号

「初につく新年の季語」

「雪」「冬木立」

(12月22日締切)

いつもより早くなります
ご注意ください

今月の季題

「菊」「山粧ふ」

もらい苗狭庭の隅で菊香る
山粧う大吊橋は日本一
初設の音する枕なつかしや
亡き父の自慢の菊を母がほめ
亡き夫の植えし早生菊まつ盛り
祭壇の母の微笑み菊香る
雨に濡れ白菊玉の光りをり
孫達が山粧ふか問い合わせ
吊橋の日本一や山粧ふ
山粧ふ夢の吊橋鳴子川
初かんでみてより遅れたむなり
コンバイン休む間もなく初落す
初拾う雀追いする孫二人
初がらのまくらで今日は夢の中
百選の一瀑抱いて山粧う

「もらい苗狭庭の隅で菊香る」控え目で清楚な菊の花。「山粧う大吊橋は日本一」当に「夢」の大吊橋。「初設の音する枕なつかしや」昔は初枕の音で眠りについたものだ。俳句とは季語に寄せ、五七五のリズムに載せて自然や人生を謳い上げた文芸。十一月は晩秋、初冬。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民となたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を。なお、応募作品は返却しません。

松本まち子
原田 勝子
伊東 匡子
森高マサヨ
岩尾 奈加
赤峰 幸子
甲斐 和子
佐藤 修正
小野十三日
湯浅加代子
井上 マキ
小野ミツノ
穴井久美子
藤澤 節子
選者 吟

添削がありますのでご了承ください。 広報

このえ 時間旅行

ふるさと再発見 146

地名を歩く 栗野(7)

九重町文化財調査員 甲斐素純

横尾一ヶ所 引治村、右は寛永十八年丑(一六四二)年松平将監様御知行の節、豊後府内町人吉左衛門と申者掛出仕まつり候に付、則吉左衛門へ山先仰せ付けられ、芝塚と申す所に砦場町等出来仕まつり、七ヶ年相模、その後正徳四子(一七一四)年御止山に仰せ付けられ候」とある。

この松平将監は当時府内(大分)の大名で、玖珠郡二十二ヶ村(六四〇〇石)がこの領内に一時含まれていた。横尾の芝塚という所には、鉾石を精錬する「砦場町」も出来たという。

栗野には、金山に関する遺跡に「惚れ地蔵」がある。幸いこれを紹介した地元古老の文章(「災害に順応してきた先祖たち」古後完)があるので、それを引用する(『玖珠郡史談』第九号)。

栗野井手集落の南側三叉路四三七〇番の道路沿いの一角に、東に向って新装の地蔵堂がある。堂の周圍に、一屯もの重みを感じさせる摩滅した河原石の墓石が四基、堂を守るかのように立てられている。村の人達は「女郎墓」と言う。天和のもの、元

禄のもの各二基。引治金山の最盛期のものである。何れも、「南無阿弥陀佛、宗、位」と刻み込まれている。(中略)

同堂周囲の女郎墓と言うのは、天和・元禄のもの。当時のこと、一般農家も墓らしい墓も建てられなかった頃のものであるから、江戸・大阪方面から下降した金の採掘、治金関係の技術者の墓と考えるのが妥当のようである。

栗野周辺には金を採掘した岩穴が多数あるらしいが、山林の荒廃とともにいつしか人々に忘れ去られようとしている。



惚れ地蔵

人の動き

弔慰 お悔やみ申し上げます

おめでとうございます 出生

おなまえ	年齢	行政区
小西 幸雄	81	中村 上
牧 ハスノ	86	下右田(野)
牧 道男	79	下 旦 三
日隈 チサト	87	後 田 三
樋口 靖	92	田 尻 中
衛藤 一夫	86	田 野 中
日野 茂明	80	野 矢 二
小野 百代	87	前 辻 上
川嶋 昭男	56	無 田 上
村上 丁	76	富 迫 上

10月1日～10月31日届出分 (敬称略)

人口と世帯

人口	11,495 人 (- 6)
男	5,452 人 (- 5)
女	6,043 人 (- 1)
世帯	3,928 (+ 5)

() は前月との増減

おなまえ	性別	保護者	行政区
鷲頭 瑞記	女	将治	無田中一
渡邊 瑞華	女	千藤	恵良団地

金曜日は午後6時まで
ふれあい生活課と税務課の窓口延長
3月31日までの毎週金曜日(祝日の場合は前日)、ふれあい生活課と税務課の窓口時間を午後6時まで延長し、各種証明書の発行業務をします。
*発行できない証明書もあるので、事前に電話で確認をお願いします。
問い合わせ ふれあい生活課 ☎ 76-3802
税務課 ☎ 76-3803

予想以上! 九重“夢”大吊橋

九重“夢”大吊橋入場者数がオープン9日目の11月7日に10万人を突破。10万人目となった平野勝弘さん(福岡県宇美町・右写真)に町長からバラの花束とブルーベリーワイン2本が渡されると、近くにいる観光客からも、「もう10万人?すごい!」と歓声があがっていました。達成は午前11時ごろで、突然のことに平野さんは「びっくりしました」とうれしそう。友人と日帰り旅行中のサプライズでした。

当初、町では10万人達成を11月末と見込んでいたものの、予想をはるかに超える集客力で「3倍速」の達成。連日の長蛇の列に、橋を見ただけで帰った人も少なからずで、実際の集客はさらに多く、人気は「最大速」。初年度集客目標数15万も11月11日に達成。勢い止まずです。坂本町長は「ここまで人気だと予想していませんでした」と喜びの表情を見ながらも「大変混み合っており、お客さんに町の自然や温泉を楽しむなどしてゆっくりしてもらうことができず、また付近の住民のみなさんにも迷惑をかけており、心苦しい」と話していました。



約1半日続いた坂田公民館前でも車の渋滞が続く。(11月5日午前10時半過ぎ)



長蛇の列が駐車場の外まで。最後尾は3時間待ちとも。(11月4日11時半頃)

リンクス・コンサート

12月2日(土) 14:00~
(開場13:30) 全席自由

- ペア券(2人1組) 3,000円
- 一般前売り2,000円(当日3,000円)

フルーツ4本のみでクラシックの名曲から映画音楽、オリジナル曲、ディスコミュージックまで演奏してしまう、話題のスーパーフルーツアンサンブル!! これまでに、Sony Records などから9枚のCDをリリース。一足早いクリスマスプレゼントをみなさんへ。おススメです。

問い合わせ 九重文化センター ☎ 76-3888

12月のお知らせ

町長と語る ふれあいタイム

12月9日(第2土曜日)
12月23日(第4土曜日)
午前10時~午後4時(日中間催)

場所は町長室です。お気軽においでください。

もくじ

●九重“夢”大吊橋オープン	2-3	●県政ふれあいトーク/新教育委員	15
●“夢”グッズ続々	4-5	●町体/地区体	16
●ジェネリック医薬品	6-7	●保健/こども園入園申し込み	17
●隣保館20周年	8	●男女共同参画プラン	18
●新・東京物語公演	9	●図書館だより/119	19
●ニュースクラブブック	10~13	●くらしの情報	20-21
●子どもを守る連絡会議	14	●人権/休日当番/歳時記/時間旅行	22-23

●先日、役場庁舎内2階に、まちづくりや自己啓発に関する本を集めたコーナーができました。その中に入ったのが、「ふたりで泊まるほんものの宿」(新潮新書)。旅行ガイドと思われる本がなぜここに?でも、読んで納得。その本は、国内の様々な旅館・ホテルを取り上げ、その良さを対談形式で取り上げているのですが、当然のごとく出てくるのが由布院の2つの宿。名前は言わなくてもわかりますよね。その宿に寄せて、著者はこんなことを言っています。「会社の顔は社長でなく、課長だ。外部の人と一番接する一番上の人だからだ。宿も女将でなく部屋係こそ顔になる。由布院の場合、部屋係つまり「実質の宿の顔」が超一流であるのが、ほんものの宿たるゆえんというわけです。これを町役場に置き換えてみましょう。住民に一番接するのは職員。今年からグループ制が入って、階層がフラット化し係長がなくなったわけだから、ますます職員が役場の顔であり主役なはず。この本をまちづくり関連と捉えた、そのココロは、「町がほんものでありたいなら職員が超一流の部屋係であれ」ということかな。

●九重“夢”大吊橋がオープンしました。今や、九重町という大吊橋。すっかり町の顔になったわけですが、「ほんものの宿」の法則に従うと、やはり「ほんものの町」の顔は住民のみなさんです。盛り上がりつつあるときに申し訳ないですが、「橋が町の顔」と思っているのなら、そう遠くない時期に、必ず外からのお客さんに飽きられるし、「町のほんとうの力」も衰退していきまます。今現在の反省がすまじいだけに、上滑りや、反動も怖い。「橋を作っただけじゃ何にもならない」。繰り返してききたことの意味を改めて考える必要があります。今からが大変です。超一流のシェフ辻静雄さんもこんなことを書かれています。「破れたときの顔のいいやつじゃない」とこの商売はダメ。

Kochi-T

編集後記

●先日、役場庁舎内2階に、まちづくりや自己啓発に関する本を集めたコーナーができました。その中に入ったのが、「ふたりで泊まるほんものの宿」(新潮新書)。旅行ガイドと思われる本がなぜここに?でも、読んで納得。その本は、国内の様々な旅館・ホテルを取り上げ、その良さを対談形式で取り上げているのですが、当然のごとく出てくるのが由布院の2つの宿。名前は言わなくてもわかりますよね。その宿に寄せて、著者はこんなことを言っています。「会社の顔は社長でなく、課長だ。外部の人と一番接する一番上の人だからだ。宿も女将でなく部屋係こそ顔になる。由布院の場合、部屋係つまり「実質の宿の顔」が超一流であるのが、ほんものの宿たるゆえんというわけです。これを町役場に置き換えてみましょう。住民に一番接するのは職員。今年からグループ制が入って、階層がフラット化し係長がなくなったわけだから、ますます職員が役場の顔であり主役なはず。この本をまちづくり関連と捉えた、そのココロは、「町がほんものでありたいなら職員が超一流の部屋係であれ」ということかな。